
救いのない人生

yumesato

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

救いのない人生

【Nコード】

N9410N

【作者名】

yumesato

【あらすじ】

かなり昔に書いたものです。

追いつめられた主人公が取る行動とは……？

借金を返済しろと、ドアをドンドンと激しく叩く。

私はいない振りを貫く。そう、今この家には誰も、いない。
だから、早く諦めてでていってっ！

「いい加減早く借金くださいよお、20万。たったの20万！20万くらいすぐにでてくるでしょ！

もう返済期間を1ヶ月も過ぎてるんだ。こちとら仕事なんだ。最終的には無理矢理、非法な手段で

返済させるはめになってしまっ、俺もそんなことはしたくない。だから、早く出てきて金払ってくれよ！」

ドンドン！ドンドン！

20分、家のドアは叩かれ続けた。しかし、私は出ない。出たところで20万なんて払うことはできない。

その後、借金取りは諦めて離れる。

「今日はこれであきらめますが、また明日も来ますから。私が来る内に払った方がいいですよ？あなたも

裁判沙汰にはしたくないでしょ？……それじゃあ、また明日」

階段を下りる音が聞こえる。すぐにその音が消えて、借金取りはようやく帰ったのだと安心する。

ふう……

今日は帰ってくれた。でも、また明日も帰ってくれる保証はどこにもない。

相手は借金取りだ、そのうち無理矢理ドアをぶち破って部屋の中に入ってくるかもしれない。

そして私は借金の肩代わりとして何処かに売られてしまっただ。

そんな想像をして私は内心ぞつとした。

どうしよう、このままじゃいけないのは分かっている。でもどうすればいいのかわからない。逃げない。

逃げる？どこに？何処でもいい、遠くへ逃げる。

お金がないのに、ご飯は？寝床は？どうするの？……どうしようもない。

じゃあこのままに家にいたら？それは明白、いつか借金取りに連れ去られてしまう。

詰まるところ、結局私はどうすることもできないのだ。どうやってハッピーエンドにはならない。

「なら、いつそのこと死んでしまうか……」

もう、私は生き疲れた。今まで、生まれてきて良かったなんて事は一度もない。

いつも辛いことばかりだ。そんな人生続けたところで、何もいいことなんてあるはずがない。

死のう。そう決めた私は台所に在る包丁を右手で握り、左手の手首を思いっきりと切った。

激痛が走る、痛い、痛い！意識が朦朧とする、何も考えられなくなる。

そしてだんだんと意識がなくなって、そして意識は断ち切れる。

その瞬間、私はこう思った。もう、なんにも嫌な思いをしなくていいんだって。

もう生きなくていいんだって。

そして、私はこの瞬間はじめて満足感を得られることができた。
最初で最後の満足感を――

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9410n/>

救いのない人生

2010年10月11日14時26分発行